

# いのち社福

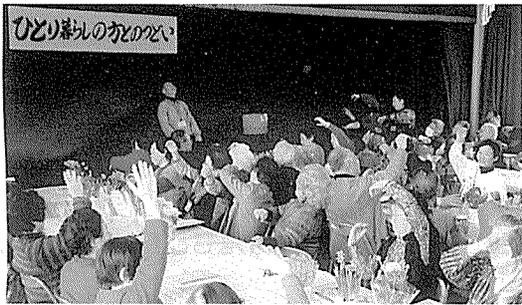
発行年月 平成 24 年 (2012 年) 3 月 31 日  
編集発行 井口地区社会福祉協議会 TEL・FAX (082) 278-6679  
〒733-0842 広島市西区井口二丁目 1-3  
印刷所 美川印刷 広島市中区江波南二丁目 1-38  
■人口 14,547 人 (男 7,104 人 女 7,443 人) ■世帯 5,911 世帯

## 輝け はばたけ あなたが主役

今年も 5 月 13 日 (日)、井口小学校で第 41 回井口町民体育祭が、「ふれあい井口輝け はばたけ あなたが主役」をスローガンに開催されます。

昨年は、井口鈴が台一丁目・二丁目連合チームが優勝、井口四丁目チームが準優勝、3 位は井口三丁目チームでしたが、今年はどこが優勝されるか楽しみです。

### ひとり暮らしの方とのつどい



3 月 5 日、井口集会所で「第 25 回井口地区ひとり暮らしの方とのつどい」が、井口地区社協主催で開催されました。

井口地区内の 65 歳以上のひとり暮らしの方が 330 人 (男性 75 人・女性 255 人) おられますが、59 人の方が出席。

行政懇談の後、弁当と甘酒で楽しく会食。その後、懇親に入り潮さんの詩吟、竹田さんのカラオケ、岡村さんの漫談、永谷さんの笑いヨガと芸達者ぞろい。あとは各町内ごとに舞台上がり童謡や唱歌をみんなで大合唱。

帰りには、テーブルの花を手土産にめでたく解散となりました。楽しい一日もアツと過ぎていきました。

### 祝 卒業

3 月 12 日に井口中学校、3 月 19 日に井口小学校で卒業式が開催されました。おめでとうございます。

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 井口中学校卒業生            | 合計 225 名 |
| (男子 117 名 女子 108 名) |          |
| 井口小学校卒業生            | 合計 165 名 |
| (男子 88 名 女子 77 名)   |          |

### 東友一氏に感謝状



▲東 友一氏

3 月 7 日、広島市消防局長より、長年に渡り地域住民への防火防災思想の普及啓発に尽くされた功績により、消防記念日にあたって感謝状が授与されました。

誰でも参加できる競技種目が沢山あります。足の速い方、体力や重量に自信のある方も、町内会等にお気軽に申し込みをどうぞ。

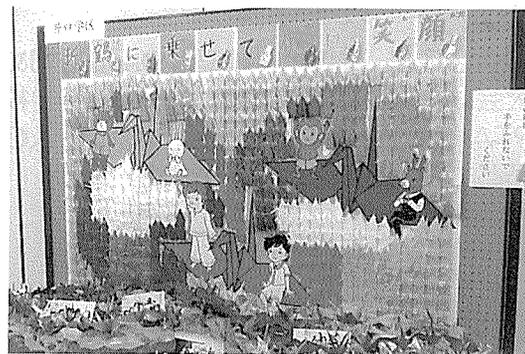
アトラクションには、恒例の井口中吹奏楽部、井口浄太鼓、ジャンピング体操クラブ鈴峯校の出演や、広島西消防署の起震車体験試乗を予定。ともにふれあいいい汗かきましょう。



### 第41回井口町民体育祭

日時 平成 24 年 5 月 13 日 (日) 午前 9 時より  
予備日 5 月 20 日 (日)  
場所 井口小学校グラウンド  
主催 井口町民体育祭実行委員会

### 折鶴で平和の絵 最優秀賞受賞



昨年 11 月 27 日、広島市子ども文化科学館で開催された「第 32 回西区子ども文化祭」で、井口学区子ども会の作品が最優秀賞を受賞。

小学校 1 年生から 6 年生のみんなで、「折り紙で鶴を折って平和の絵を描こう」というテーマで折鶴で絵を製作。無限大の平和や「絆」を表した苦労と涙の結晶が報われました。(山本直史)

### 山領さん全国大会へ



▲山領早葉さん

2 月 27 日、広島サンプラザで開催の第 37 回全日本バトントワリング選手権大会中国ブロック大会のペア部門で優勝し、石川県での全国大会に出場されました。

### 井口ふれあいサロンが発足



1 月 29 日、鈴峯女子短大で井口地区社協・井口老人クラブ連合会・広島市西保健センター主催の「第 1 回井口ふれあいサロン」が 50 人の参加のもと開催。

井口地区住民がつどい、交流することにより、「井口！元気なまちづくり活動」の一環として、鈴峯女子短大食物栄養学科の先生や学生さんの協力を得て、地元農家の鍛冶山正照さんから提供された美味しいサツマイモを使用し、「揚げずに大学イモ」、「サツマイモケーキ」と「焼イモ」をつくり試食。満腹満足の半日でした。

また、「第 2 回井口ふれあいサロン」も 2 月 23 日、井口集会所で開催され、地元で手芸を教えておられる福間康子さん指導の下に、親子フクロウを作成。参加者 21 人全員が、それなりに愛情を込めた可愛い親子フクロウが完成。(兼本吉人)



# 大空に舞う炎龍

1 月 8 日、井口小学校で第 21 回ふれあい井口とんど祭りが盛大に開催されました。井上哲一井口大歳神社神職の神事に始まり、年男、年女の子ども達がとんどに点火すると、今年の龍のごとく炎が燃え上がり、書初めが天空に舞い上がりました。見事な燃えっぷりに、早朝からとんどを設営された井口消防団、町内会の人たちも大満足そうでした。

その後、アトラクションの井口に古くから伝わる井口餅つき音頭と井口小和太鼓クラブの演奏で正月気分も最高潮。ぜんざいも出来上がり長蛇の列。作業所の製品販売と井口女性会、井口子ども会のバザーも大賑わい。餅を焼いたり、かつぼう酒を呑んだり、ふれあいの輪が広がりました。

バザー収益金 43,000 円  
 収益金贈呈先 かざぐるま舎  
 ふれあい作業所

# 鈴峯女子短大で クリスマス会

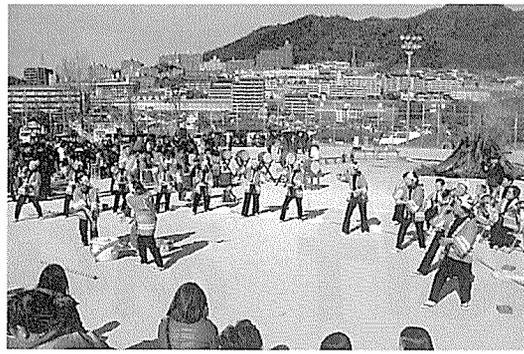


昨年の 12 月 10 日、鈴峯女子短大で井口三丁目・四丁目・五丁目のふれあい会食を兼ねてクリスマス会がサンタクロース姿の可愛い孫のような生徒さんに迎えられて開催されました。

毎年、食物栄養学科（政田洋子教室）の生徒さんが真心を込めて作られる美味しい食事に大満足。今年は吹奏楽部の生徒さんの飛び入り演奏もあり、大盛り上がり。

最後には、全員もれなく景品が当たるビンゴゲームでハラハラドキドキ。

ひとり暮らしの方たちも、毎年楽しみにしていて参加者も増え、60 人以上で大賑わい。鈴峯女子短大の皆様有難う。

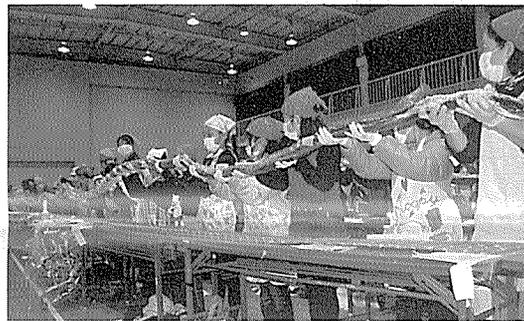


# 200人の絆で 超口〜ング巻き寿司

3 月 2 日の節分の日の夕方、井口公民館で「200 人の絆で作ろう！100m の超口〜ング巻き寿司！」作りが、井口公民館主催、井口地区女性会、井口・井口明神学区子ども会共催で開催されました。

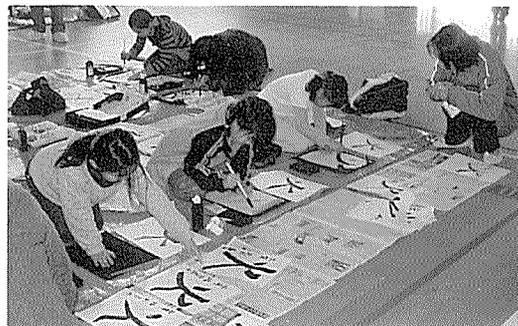
朝から準備の女性会は、さすがに手慣れた主婦で寿司の具の手筈も準備万端。

本番では、山本直史井口学区子ども会長指導のもと、200 人全員で呼吸を合わせ、100m の超口〜ング巻き寿司が見事に完成。達成感があふれました。（田中武子）



# 防火書初め大会

1 月 7 日、井口小学校で火の用心書初め大会が、西消防団井口分団・井口小学校 PTA・西消防署主催で開催。約 100 人の子どもたちも筆を片手に大奮闘。



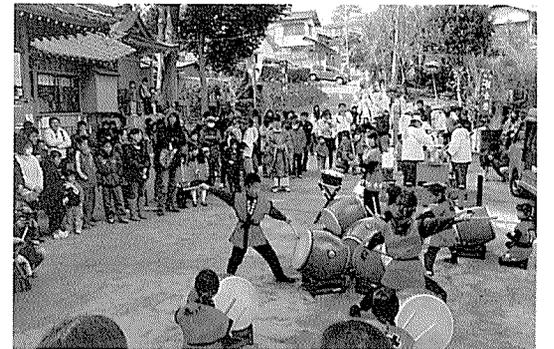
## お礼

日 赤 募 金 943,000 円  
 共 同 募 金 965,750 円  
 公衆衛生募金 502,450 円

町民の皆様のご協力に感謝申し上げます。（平成 23 年度分募金報告）

楠ウメヨ様のご遺族より、多額のご寄付をいただきました。  
 地域の社会福祉活動に活用させていただきます。誠に有難うございました。

# 節分祭で大太鼓



2 月 4 日、井口大歳神社で節分祭が開催され、300 人以上の善男善女で大賑わい。

井上哲一神職の節分の神事後、参詣者の中の年男・年女の人も加わり恒例の豆まきが行われ、赤鬼も青鬼もこりゃかなわんと退散。

寒い中、甘酒も振る舞われ体も心もホッカホカ。アトラクションの井口浄太鼓の熱演に大拍手。ドンドン！

# ふるさと井口写真館

昭和 10 年頃の井口二丁目



（写真提供：西本福次郎氏）

この写真は、昭和 10 年（1935 年）頃の龍神山から北望。

当時は、揚（現井口二丁目）と呼ばれていた集落です。右端中程に大歳神社が見えます。周りは田舎の農村風景で田圃が広がり、山側（現井口台）には井口村名産の桃、ミカン、ビワ、イチジク等の果物畑があります。

昭和 31 年に広島市に合併して大きく変貌。昭和 40 年には鈴ヶ峰に山火事があり丸焼け。昭和 46 年に西広島バイパスが開通。昭和 58 年に井口台パークタウンの第 1 期工事が完成し、当時の面影はほとんど残っていません。でも、大歳神社や周りの人家は、かろうじてまだ残っています。

## いのくち文芸

門口に親指ほどの露の臺

井口台二林 晴美

雪を着て里の集落眠りけり

井口鈴が台三 中津 静枝

牡蠣船の静に揺るる被爆川

井口鈴が台一 塩谷 民子

風月の梢にかゝり芽木の空

井口鈴が台一 倉田 郁子

梅東風や飼葉のからむ牛の柵

井口四 久笠 泰子

東京より春の雪積むメール来る

井口鈴が台三 木曾 由紀

